

やまめ

155号

五木村議会だより 2026.4.30発行

五木学園開校!



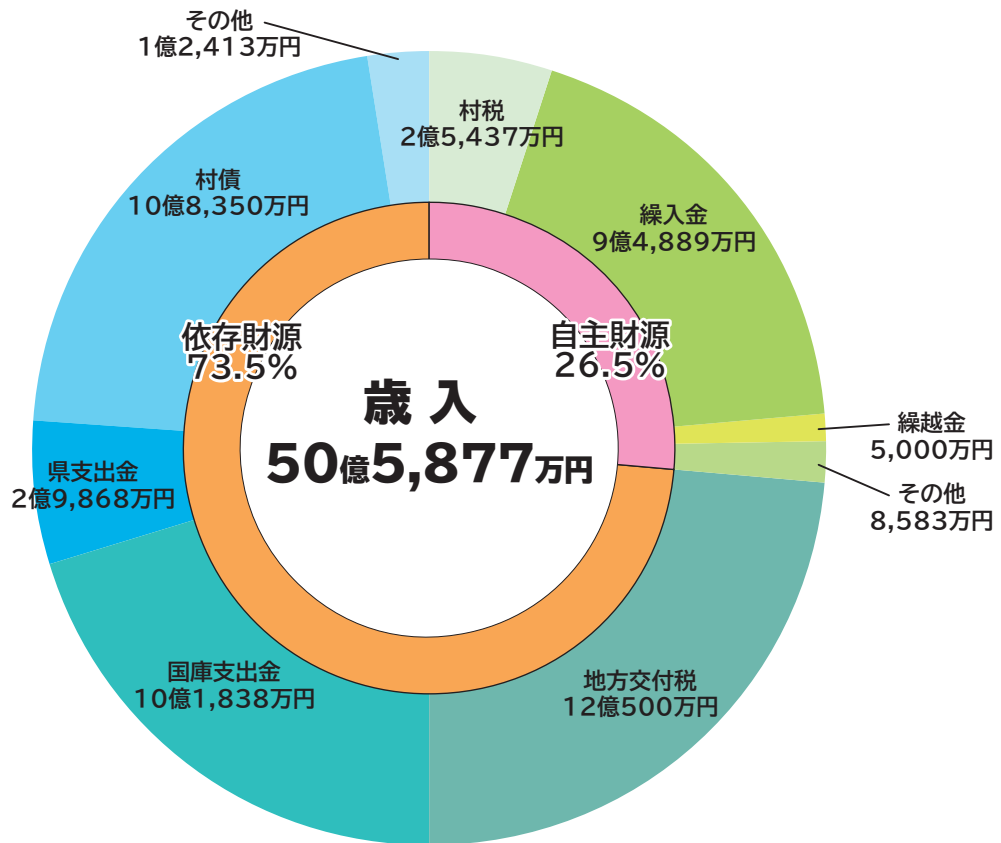
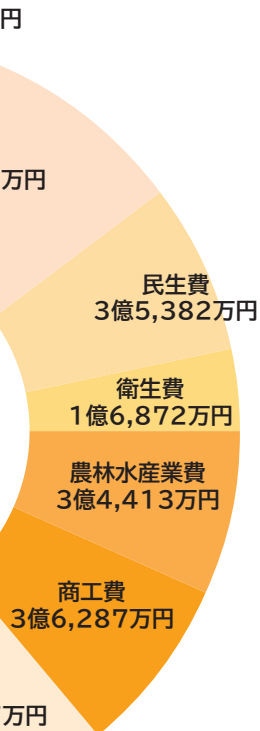
令和8年4月8日

義務教育学校五木学園が、全校児童生徒35名で開校しました。

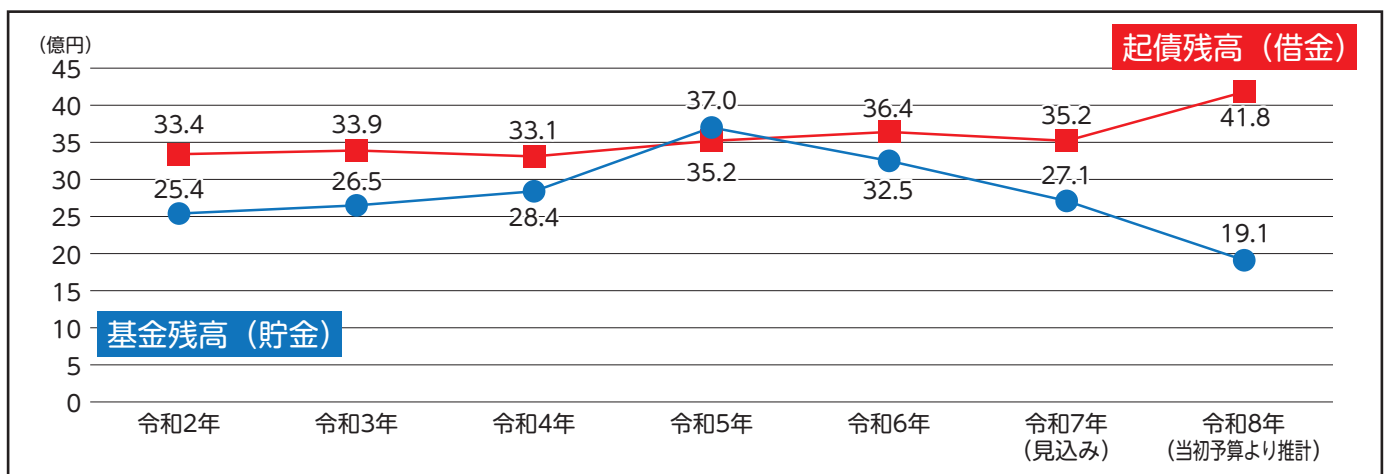
- 令和8年度は過去最大の50億円予算に P2~3
- 第1回定例会 議案審議の結果 P4~5
- 令和8年第1回・第2回臨時会 P6
- “村政を問う”一般質問 P7~11
- 国道445号新神屋敷橋上部工工事の現場視察 P12
- 村人インタビュー P13

過去最大の **50** 億円 予算に

3月定例会は3月6日から13日まで開会され、令和8年度の当初予算をはじめ条例案など30件の議案を審議し、別表のとおり全議案可決しました。



【貯金と借金の状況】



令和8年度は貯金が大きく減少し、借金は増える見込みです。固定経費が増加しており、今後の財政運営は予断を許しません。

ギカイの 視点

令和8年度は

1 なぜ過去最大に？

昨年にくらべ約10億円の増加です。

人件費の増加や物価上昇による固定経費の増額に加え、五木村立五木学園・温泉センターの増設や建て替えの費用が挙げられます。

2 財源はどこから

村税や国からの地方交付税、国県からの振興交付金や補助金などに加え、今年度も過疎債等を借り入れ、五木学園、温泉センターなどの建設工事に活用予定です。また、一般的な貯金である財政調整基金やダム対策基金などから9.5億円を取り崩しており、固定経費に対する歳入不足が課題です。

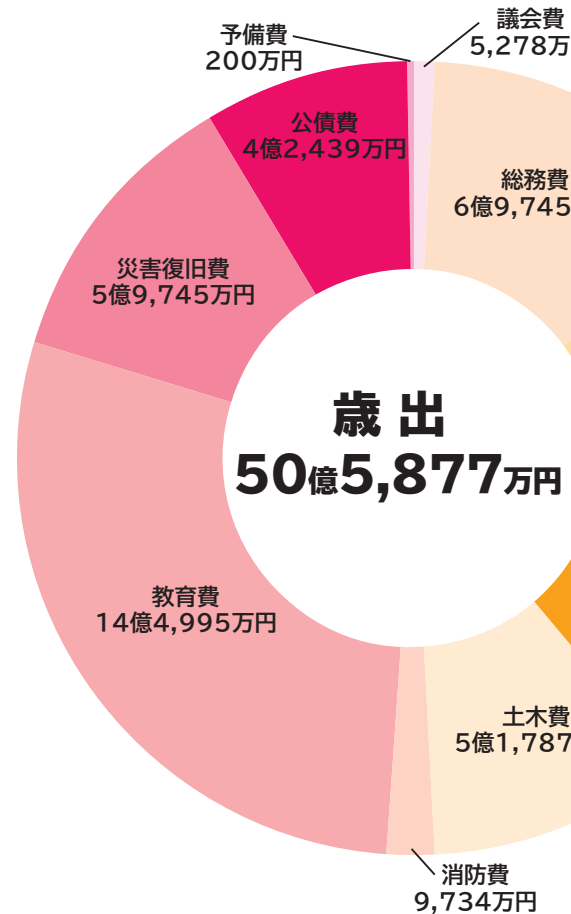
3 貯金と借金の今後は

借金である村債の残高は、今年度は41億円となる見込みです。

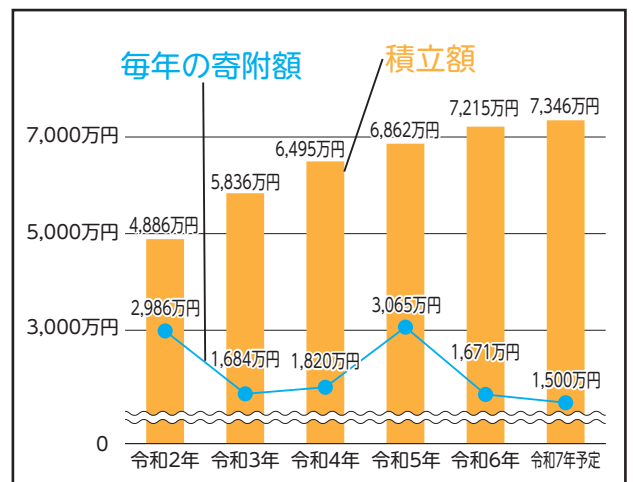
いっぽう村の貯金である基金も、今年度に取り崩しだけで、貯金をしない場合は19億円へと大幅に減少する見込みです。

4 住民意見や議会調整をもとに審議

議会として、「村民の利益になる予算か、議会の提言は生かされているか」など、広い角度から予算を審議しました。



【ふるさと応援寄付金の推移】



ふるさと納税の受け入れは、ここ数年は1600万円前後で推移しています。このうち約半分を返礼品に使い、残りの額を積み立ててさまざまな事業にあてています。

— 第1回定例会 議案審議の結果 —

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議 案 名		田山淳士	黒木一秀	西村久徳	園田久	中村俊也	豊永勝彦	審議結果
承認 第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度五木村一般会計補正予算(第5号))	○	○	×	○	○	○	原案承認 賛成多数
議案 第3号	指定管理者の指定について(五木村診療所)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第4号	指定管理者の指定について(五木村ヤマメ養殖施設)	○	○	×	○	○	○	原案可決 賛成多数
議案 第5号	五木村地域公共交通会議設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第6号	五木村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第7号	五木村立義務教育学校設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第8号	五木村議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第9号	五木村一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第10号	五木村子育て・定住支援条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第11号	五木村災害復旧事業の施行に関する令和5年度実施協定書の変更について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第12号	五木村災害復旧事業の施行に関する令和7年度実施協定書の締結について	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第13号	工事請負契約の締結について(林道菊池人吉線2号箇所(旧3号))	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第14号	工事請負変更契約の締結について(林道菊池人吉線3号箇所(旧4号))	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第15号	令和7年度五木村一般会計補正予算(第6号)	○	○	×	○	○	○	原案可決 賛成多数
議案 第16号	令和7年度五木村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第17号	令和7年度五木村ダム対策事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第18号	令和7年度五木村介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第19号	令和7年度五木村代替地上下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案 第20号	令和7年度五木村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成

議 案 名		田山淳士	黒木一秀	西村久徳	園田久	中村俊也	豊永勝彦	審議結果
議案第21号	令和7年度五木村情報通信事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第22号	令和8年度五木村一般会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第23号	令和8年度五木村国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第24号	令和8年度五木村ダム対策事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第25号	令和8年度五木村介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第26号	令和8年度五木村代替地上下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第27号	令和8年度五木村後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第28号	令和8年度五木村墓地公園特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第29号	令和8年度五木村情報通信事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第30号	令和8年度五木村簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第31号	令和8年度五木村農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成



南側立面図 S=1/100

五木学園校舎図面

令和8年 第1回臨時会

令和8年第1回臨時会が1月20日に開かれ、工事請負契約の締結のほか、歳入歳出それぞれ1億6,195万5千円を追加する令和7年度一般会計補正予算の2議案が上程され、いずれも原案のとおり可決した。

一般会計補正予算の主な内容

・ 物価高騰対応子育て応援手当	144万円
・ 商品券換金事務委託料	2,700万円
・ 公共施設物価高騰対策支援補助金	670万円
・ 五木中学校校舎(職員室)改修工事	4,200万円
・ 五木中学校体育館空調整備工事	5,800万円
・ 村道災害復旧工事(令和7年災)	2,500万円

議案番号	議案名	田山 淳士	黒木 一秀	西村 久徳	園田 久	中村 俊也	豊永 勝彦
1	工事請負契約の締結(林道菊池人吉線災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○
2	五木村一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○

令和8年 第2回臨時会

令和8年第2回臨時会が3月27日に開かれ、過疎地域持続的発展計画の策定や条例の一部改正、歳入歳出それぞれ3,239万7千円を減額する令和7年度一般会計補正予算など6議案が上程され、すべて原案のとおり可決した。

一般会計補正予算の主な内容

・ 衆議院議員選挙費	△169万9千円
・ 梶原地区簡易給水施設水源地管理用道路整備工事	△1,000万円
・ 道路等維持管理業務委託料	△100万円
・ 地域衛星通信ネットワーク整備負担金	△657万円
・ 林道災害復旧工事(令和7年災)	△150万8千円
・ 災害中長期派遣職員負担金(令和7年度分)	650万円

議案番号	議案名	田山 淳士	黒木 一秀	西村 久徳	園田 久	中村 俊也	豊永 勝彦
32	五木村過疎地域持続的発展計画の策定	○	○	○	○	○	○
33	五木村介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
34	工事請負契約の締結(五木村義務教育学校体育館空調整備工事)	○	○	○	○	○	○
35	令和7年度五木村一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○
36	令和7年度五木村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○
37	令和7年度五木村情報通信事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○

振興基金から村民1人10万円を

木下村長 他に使うことがあるのでやらない



田山 淳士 議員

議員 県から五木村振興基金が交付されて約2年になるが現在までどんなことにいくらからい使ったのか。

村長 7億2500万円程度使っている。

土肥整一ダム対策課長 林業関係、福祉の子育て支援、道路事業、水道事業などに使っている。

議員 今後はどんなことに使うのか。

村長 6月にはまとめて議会に報告することになっていいる。また3月末には国県村で確認式を行い3者で確認して8年度の事業を進めていく。

議員 前知事からこの交付金は村のため村民のため何にで

も自由に使って欲しいと何回も言われている。

大勢の村民が何の恩恵を受けていないのが実情である。村民1人当たり10万円の生活助成金を交付する考えはないか。

村長 そういうことより他に使うことがたくさんある。村長判断としてはやらない。

議員 ダムと引き換えに村が得たものはどんなものがあるのか。また今からでも国県に要望できることはないのか。

村長 村に寄り添って村の振興に取り組んでいく約束を文書で頂いている。

洪水後の環境問題などについても非常に心配されている方が多いのでしっかり伝えていきたい。

議員 本格的なダム工事はまだ始まっていないので、今からできることはないのか。

村長 村内の座談会もやってきた。平場の位置の確約や右岸道路の線形、水没地の利活

用問題などやっていきたい。

議員 水没予定地にある施設はどうするのか。どこに移転するのか。

村長 施設等は溪流ヴィラ、鹿の解体施設、五木源パーク、しいたけ生産施設などがある。現在それぞれ協議中である。



シカの解体場



五木源パーク

清流川辺川の環境保全に対する考えは

木下村長 川辺川の河川環境保全には、しっかり取り組んでいきたい



黒木 一秀 議員

川辺川の河川環境の保全

議員 五木村にとって川辺川は地域の宝であるが、宮園周辺では河川の掘削工事により魚類や水生生物にとって厳しい河川環境になっている。今後の対策についてどのように考えるか。

村長 元の河川環境に戻るよう国、県に要望していく。

議員 流水型ダムは環境に優しいダムと言われているが、土砂等の堆積による河川環境の悪化等の問題が指摘されている。どのような対策を求められるのか。

村長 環境保全対策に定めた計画策定や環境保全対策の協定などを国、県と取り交わし、確実な環境保全に取り組む。

村の振興策は

議員 令和7年度における主要事業をどう評価し、その効果をどう検証、分析しているのか。

村長 4つの項目を重点項目とし、成果があるもの、成果がないものを見極めてやっていきたい。

議員 溪流ヴィラがこれまでの営業形態による営業を終了する経緯と理由、また施設は今後どうなるのか。

土肥博司産業振興課長 周辺の工事が増え環境が悪化し、今後より工事車両も増加する予想から指定管理者である(株)子守唄の里五木の意向を踏まえ、新たな事業体系を検討している。

村長 河川予定地内の工事が始まっており、指定管理者と協議をした結果だが、建屋は残るので事業者と協議しながら今後、活用していきたい。

議員 東地区グラウンドデザイン協議会で平場の利活用が検討されているが、平場造成の

優先順位、タイムスケジュールはどのようになっているのか。

村長 平場の造成等は坊主山、高野、久領広場について取り組んでいる。ほかの優先順位等についても議会と協議をしていく。

公共交通体系の構築

議員 令和9年度からの運行開始を目指して公共交通体系を見直すところがあるが、今後の交通体系をどう考えるか。

村長 五木村から直接、人吉市に行くような路線を構築したい。村内のデマンドとかコ



今後の公共交通体系は？

ミニユニティバスの在り方も一緒に検討し計画する。住民の方や高校の生徒、観光客の移動にもつなげたい。

恒久的な財源の確保は

議員 地方債の借入額も多くなり、さらに基金が大幅な減少が予想され、将来の財政がひっ迫するのではないかと危惧する。今後の財政についての考え、恒久財源確保の内容、金額の見直しは。

村長 県の交付金を集中的に五木の振興に充てるため増額を要望したい。恒久財源として環境譲与税、J-クレジットの販売益、村有林からの収益が恒久的な財源になると思っている。ふるさと納税についても頑張っていきたい。

産業振興課長 林業関係での収益を毎年3000万円以上、森林環境税は5000万円程度、J-クレジットは1000万程度を見込んでいる。

村が抱える最大の課題は何か

山下政策調整監 「人口減少対策」と認識している

村が抱える最大の課題とは

議員 村の存亡と言われた60年間のダム問題で翻弄され苦難の道のりであった。下流域を災害から守るため村の中心部が水没する川辺川ダム建設計画によって人口減少の加速が進み衰退の一途である。今、国県は村と一体となって流水型ダム建設によるひかり輝く新たな振興計画を立案し、誰もが安全安心に豊かに暮らせる、そして若者が集まる村づくりとある。文面は実に立派だが果たして若者が集る具体的なものはあるのか。

山下政策調整監 振興計画では誰もが安全安心に住み続



西村 久徳 議員

ける若者が集うひかり輝く新たな五木村を基本理念として、4つの方向性や14の施策を体系的に国県が連携し、五木村と一体となって計画に掲げる。取り組みを進める村の重要課題は人口減少対策と認識している。今年の人吉高校五木分校の入学者は10名、林業大学校は12名の予定である。

ダムによる再生事業の成果はあるか

議員 これまで60年間にダムによる再生事業をして、温泉センターを始め、道の駅、歴史資料館、ヤマメの養殖、パシージュジャンプ、溪流ホテル、端海野外、各地の公園等の運営大変だと思ふ。整理する必要はないか。

村長 ダム問題が60年にも

及ぶ中で二転三転し、全ての事業がうまくいっているとは思ってない。ヤマメ養殖については熊本の業者をお願いし、うなぎの養殖も軌道に乗るとのこと。温泉センターに

についても不具合等が長年続いており新しく考える。

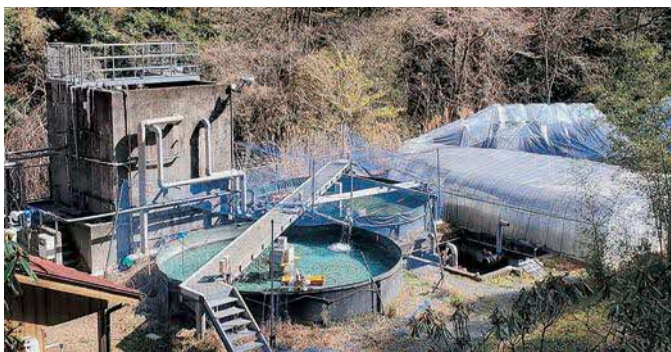
議員 国県が二転三転する60年間の歴史の中でダムに対してどう思うか。

村長 ダムが発表された時私が7歳で今67歳だ。60年になる。長い歴史だ。村民の方も苦労があったと思う。これらを踏まえ国県と対応して行きたい。

バス路線の廃止

議員 80年以上も続いた人吉五木間バスが来年から廃止すると聞かすが、お年寄りは大変困るので、その対策は。

竹村文秀総務課長 令和9年度からできないかを検討する。



下梶原のヤマメ養殖施設



溪流ヴァイツUKI

「新たな五木村振興計画」の令和8年度の実施計画は

木下村長 様々な角度から振興に取り組む



豊永 勝彦 議員

オンライン診療に向けた取り組み

議員 令和7年度に導入に向けた検討協議やアンケート調査、先進地研修が行われたが、令和8年度の具体的な取り組みは。

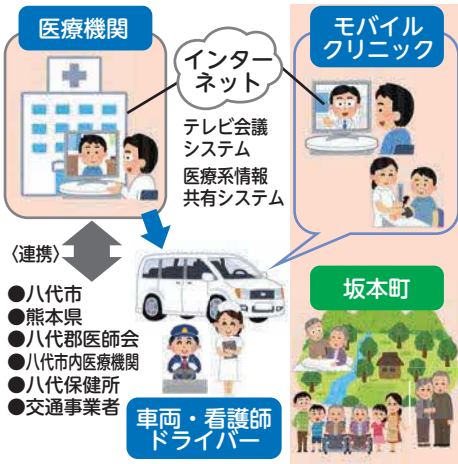
高田孝浩保健福祉課長 事業の導入に向け国の支援を受けて行ってきた。アンケートでは「利用したい」「不安がある」「よく分からない」の意見があり利用者への周知や体験が必要。令和8年度に少人数から実証を行う。具体的に看護師が患者の自宅を訪問し、通信機器を使用し、診療所の医師が診療をおこなう。

五木村買物支援実証事業

議員 令和7年度から3ヶ年計画で実証事業を行う中、利用者の意見も踏まえ、どう取り組むか。

土肥博司産業振興課長 日常的な買い物困難者が増加しており、産業振興・商業として移動販売等の可能性を検証するため村内事業者が道の駅の商品を協力事業者として販売する形態。7年度は利用者・協力事業者等の要望を反映させ販売方法と仕入れ、特に商品・価格・ルート・曜日・時間帯を考慮して実施した。

た。



あらゆる施策を総動員した移住定住の推進

議員 これまでの子育て支援、住まい支援、結婚支援、雇用対策、地域おこし協力隊等の施策の効果と令和8年度の取り組み方針を伺いたい。

村長 これまで結婚対策、雇用対策、事業所支援等により一定の成果があったが、それで良かったとは思わない。総合的に捉えて将来につながる取り組みを行う。また移住定住のもう一つの視点として村内にいる若い人、現在仕事で村外に住んでいる人がふるさとに帰ってきたいと思う施策も併せて行う。令和8年度もしっかり取り組んでいく。

五木村振興計画の財源

建対策本部を設置し毎回協議をしている。また、一般職員も自ら気運を高め施策に取り組んでいくよう進めて行きたい。

議員 五木村振興計画財政上の措置として「国・県において(中略)必要な財政上の措置を最大限講ずる」とあるがどのような措置をいただくのか。

土肥整一ダム対策課長 令和6年2月に10億円が交付され、これまで7億2500万円を活用した。令和8年度には、義務教育学校等の大規模な事業が見込まれるので早期の交付を県に求める。

議員 起債の増加を踏まえた財政計画の作成はどうするか。

村長 内部で協議をして、振興に支障がないよう取り組み。県には振興基金の拡大をお願いしていく。

議員 五木村振興計画を進める中で10年後20年後、この村を担う次の世代をどのように確保するかが重要である。計画を実現する上で役割組織の横断的取り組みは。

村長 全課長が参加する再

梶原地区の水不足について

黒木建設課長 散水車で給水

村有林について

議員 五木村には、個人の山林所有者と契約し共同管理をしている分収林がある。契約期間と、契約延長する場合はどのくらいの期間か伺いたい。

土肥博司産業振興課長 期間は一律ではなく、契約時期などにより異なる。基本は植林の樹種を基準とし、スギなら四十年、ヒノキだと四十五年である。契約延長については状況や環境を考慮し、六十年をめぐりに山林所有者と協議し期間を決定しているが、最長八十年の契約もある。

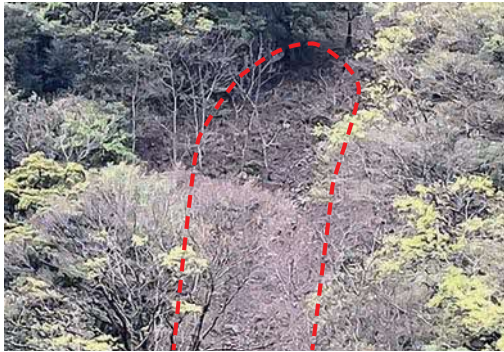
議員 分収林には立地などの条件で伐採や運び出しが困難

な場所は買い手が付かず、そのまま放置される可能性がある。放置山林は山林の環境を悪化させ雨水により、地崩れを起こし災害となる。このような危険性をはらんだ場所では、契約中に経済林から里山を守る環境林へと、村が主導して転換していくべきでないか。

村長 「森林管理組合」を設立し、座談会を開き山林所有者から今後の希望を調査している。指摘のとおり経済林として難しい場所も存在しており、環境林や保養林など、組合が主導して提案し対応する。



園田 久 議員



荒れる自然林の林床

山中の公衆用道路について

議員 山には、山林の管理や木材の搬出を目的に開設した私道がある。それが他の路線と接続したり延長され利便性が増すと、公共性が認められ公衆用道路となる。現在五木村では、公衆用道路として認められた路線と、そうでない路線がいくつあるのか伺いたい。

黒木光重建設課長 村が管理している作業道は41路線、その中で地目が公衆用道路になっていない路線は28路線である。

議員 公衆用道路は非課税であり、維持管理は村がおこなうが、私道の場合は課税対象であり所有者の管理となる。私道が作業道として機能しているならば、公衆用道路に認定してはいかがだろうか。

村長 状況が多岐にわたるため一概には言えないが、必要な箇所においては随時検討し対応していく。

水不足について

議員 全国で水不足が問題になっている。村内での水不足による影響、とくに湧水や該当地区、現在の状況について伺いたい。

建設課長 梶原地区にて湧水を確認している。原因は慢性的な水不足に加え、給水施設の改修工事において、給水管が一時的に露出し凍結したことによる。現在の状況は改修工事を進めるとともに、散水車で給水している。

議員 通常、給水設備の管理は住民がすべきものである。しかし、今回においては湧水が長引き住民の負担が大きい。住民の負担を軽減できる措置はないか。

建設課長 指摘の通り、住民の負担が大きいと考えている。よって地区簡易給水管理条例の第4条第3項を適用し、給水にかかった経費を村民の負担とするよう検討していきたい。

国道445号(九折瀬地区)新神屋敷橋 (仮称)上部工工事の現場視察

令和8年2月4日に、五木村振興の取り組みの一つである国道445号(九折瀬工区)道路改良事業における、新神屋敷橋(仮称)の上部工架設工事の現場視察を行った。

現場視察においては、県から道路改良事業の概要及び、工事受注者(カナデピア(株))から上部工架設の方法について説明を受けた後、大型クレーンを使用した上部工の架設作業を視察した。

県の説明によると、新設橋梁については、令和4年11月から下部工に着手開始。今後、床版工及び、舗装工、安全施設工等を実施し、令和8年度内の供用開始を見込んでいるとのこと。

視察時の直近の写真 (R8.1.28撮影)



最新の施工状況写真① (R8.3.27撮影)





山野 隆二さん (高野)

①自己紹介

はじめまして。令和7年10月から、地域おこし協力隊(自伐型林家育成事業)として、山の仕事を一から学んでいます。

私は1965年生まれで、熊本市東区健軍町近辺で育ちました。教師の父と元銀行員の母のもと、次男としてのびのび過ごし、高校卒業まではずっと熊本市内で生活していました。大学進学をきっかけに上京したのは、「もっと広い世界を見たい」と思ったからです。

大学では電子物性工学を学び、父の勧めもあって教職免許も取得しました。その後はICT(情報通信技術)関連の会社に約40年間勤め、海外での生活

も経験しました。

そんな私が地域おこし協力隊に応募した理由は三つあります。一つ目は、満員電車に揺られるサラリーマン生活から離れ、熊本に戻りたかったこと。二つ目は、これまでとは全く違うことに挑戦したかったこと。そして三つ目は、誰かの役に立つ仕事がしたいと強く思ったからです。

着任して半年が過ぎ、現在は林内作業の基礎を学びながら、自伐型林家としての一歩を踏み出しているところです。卒業後の独立を目指し、特用林産物を活かした仕事づくりも考えています。もし「山を手放したい」とお考えの方がいらっしやいましたら、ぜひ気軽にお声をかけてください。

②五木村のいいところ・住んでみて感じたこと

五木村を選んだ理由は、本当に山が深く、林業が村の中心にあること、そしてダム建設をきっかけに新しい産業が

生まれる可能性を感じたからです。

実際に暮らしてみて一番驚いたのは、人と人との距離の近さです。初対面の私にも、村の皆さんが自然に声をかけて下さり、すぐに受け入れてもらえました。東京では、隣に住んでいる人の顔も知らないことが当たり前だったので、この温かさはとても新鮮でした。

また、「五木温泉夢唄」は私のお気に入りの場所です。料金も手頃で、とても気持ちがよく、ほぼ毎日通っています。不定期ではありますが受付の

お手伝いもしており、村の皆さんとお話しできる大切な時間になっています。山仕事のあとに入る温泉は、本当に最高です。

③村に期待すること、こんなものがあれば良い等のアイデア

これからは、五木村がさらに元気で魅力ある村になるよう、そして私自身が卒業後も村の一員として暮らしていけるよう、いろいろな提案や挑戦をしていきたいと考えています。

まだまだ勉強不足な点も多く、至らないところもあるかと思いますが、どうにか温かく見守っていただけるとうれいです。五木村の未来に少しでも力になれるよう、これからも頑張っていきます。



議会の動き(1月~3月)



- 1月**
 - 4日 二十歳を祝う会(全議員)
 - 5日 出初式(全議員)
 - 7日 定例全員協議会(全議員)・広報委員会(第1回)(全委員)
 - 14日 広報委員会(第2回)(各委員)
 - 18日 八代・天草シーライン構想推進大会(各議員) ウッドスタート誕生祝品贈呈式(早田議長)
 - 19日 球磨郡町村議会議長会(早田議長)
 - 20日 第1回臨時会(全議員)・議員オンライン研修会(全議員)・広報委員会(第3回)(全委員)
 - 21日 例月出納検査(豊永監査委員)
 - 23日 下球磨議員研修会(全議員)・広報委員会(第4回)(全委員)
 - 28日 人吉新球磨消防組合議会特別委員会(中村議員)
 - 30日 人吉地区防犯協会連合会臨時会(早田議長)
- 2月**
 - 4日 定例全員協議会(全議員)
 - 6日 球磨郡議会議員研修会(各議員) 請願調査特別委員会(第1回)(全委員)
 - 10日 球磨郡町村議会議長会(早田議長)
 - 14日 国道219号八代市坂本橋完成式(早田議長)
 - 18日 臨時全員協議会(全委員)
 - 19日~20日 広報委員会全国研修(全委員)
- 3月**
 - 1日 人吉高等学校五木分校卒業式(早田議長)
 - 4日 定例全員協議会(全議員) 請願調査特別委員会(第2回)(全委員)
 - 6日 下球磨消防議会定例会(中村議員)
 - 6日~13日 第1回定例会(全議員)
 - 8日 五木中学校卒業式(全議員)
 - 11日 臨時全員協議会(全議員)
 - 14日 五木東小学校・五木中学校閉校式(全議員)
 - 23日 五木東小学校卒業式(全議員) 例月出納検査(豊永監査委員)
 - 24日 定例郡議長会(早田議長) 人吉球磨広域行政組合議会定例会(西村・園田議員)
 - 25日 新人議員研修会(黒木・園田・豊永議員)
 - 26日 五木村の振興を確認する場(全議員)
 - 27日 第2回臨時会(全議員)
 - 28日 溝口幸治政経セミナー(早田議長)

次回の定例会は**6月**下旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

五木村議会広報委員会
 委員長 黒木 一秀
 副委員長 園田 久
 委員 豊永 勝彦

表紙題字：故 尾方 芳郎氏



つぶやき

しきりに花便りの聞かれる頃、令和8年度が始まりました。広報委員3名の体制で村民に身近で分かりやすい「広報紙」や「まめ」を発行してまいりますのでよろしくお願いたします。また、本誌の内容等にお気づきの点やご質問があればお問い合わせください。これからの時期は山菜(わらび・ゼンマイ・タラの芽・コシアブラ等)の季節であります。食卓に旬の食材を使った料理はともおいしいですね。私も旬を味わいたいと思っております。

村民の皆様には、健康にお気をつけて、お過ごしください。

豊永 勝彦